

ミニ☆トピックス



撮影場所：紺屋川沿い
撮影日：4月10日



撮影場所：文化交流館
撮影日：4月9日

市内各地で桜が開花し、見ごろを迎えています。

短歌

文芸コーナー

夕陽落ち山路の帰り振り向けば別れを恨むつるしきみ映ゆ
高田 眞一さん (成羽町中野)

緑なす椿の葉には白妙の雪の花咲く春の朝かな
榊上 秀雄さん (備中町西山)

老醜を晒すことには馴れたれど九十の坂の登りは険し
三宅 誠子さん (川上町仁賀)

寒の戻りか霜柱八重寒紅の震え咲き哀し
中 弘子さん (川上町領家)

職員の給料ボーナス高すぎて我等市民は税に苦しむ
三浦 数馬さん (成羽町中野)

秋冬を越した南天真赤な實あざやかな色で花壇を飾る
赤木 文子さん (備中町西山)

俳句
早咲きの桜に酔いし伊豆の旅
芝吹 美代子さん (落合町阿部)



▲吉岡麻江さん (成羽町下原・鶴寿荘内)

お笑い川柳マンガ

鈴木 繁實さん (川上町地頭)



同居して耳を少し遠くする

市民のページへのお便りを募集

- ▶地域の行事やグループの活動など身近な出来事、地域の自慢(200字程度。写真添付可)
- ▶イラスト、絵手紙・絵画などの作品、短歌・俳句・川柳など(自作の未発表のもの。作品は写真をお送りください)
- ※住所・氏名・年齢・電話番号を明記し投稿してください。ペンネームを希望される場合は、その旨お書きください。
- ※投稿多数の場合は、すべてを掲載できないことがあります。また、お便りは表記等を一部編集させていただくこともあります。原則として原稿や作品は返却できません。あらかじめご了承ください。
- ※締切は、掲載号の前月25日(閉庁日の場合は翌開庁日)
- 問い合わせ・送り先
〒716-8501(住所不要) 広報たかはし「市民のページ」係
(☎)0210・Eメール hisyo@city.takahashi.lg.jp

すこやかスマイル

広報紙の発行月に1歳、2歳、3歳の誕生日を迎える市内在住のお子さんの写真を掲載します。写真裏面にお子さんの氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、応募者の氏名と続柄、電話番号を明記し、20字内のコメントをつけ、前月の25日(閉庁日の場合は翌開庁日)までに送ってください。応募多数の場合は先着順とします。なお、応募された写真は返却できません。
【送り先】〒716-8501(住所不要) 広報たかはし「すこやかスマイル」係 ※市ホームページ「電子申請システム」からも応募できます。
(応)：応募者

川上 彩純ちゃん
(松山)
 平成23年4月3日生まれ
 「1歳おめでとう♡
 にいに達と仲よくね♪」
 (応) 父・和久さん 母・美穂子さん

為永 悠真ちゃん
(成羽町下原)
 平成22年4月8日生まれ
 「2歳おめでとう☆
 またパンダ見に行こうね!」
 (応) 父・知則さん 母・真理さん

佐藤 愛菜ちゃん
(成羽町星原)
 平成22年4月15日生まれ
 「元気で明るい愛菜
 優しい子に育ってね♡」
 (応) 母・恵美さん

小林 沙綾ちゃん
(高倉町大瀬八長)
 平成21年4月17日生まれ
 「兄ちゃんと仲良くな。優しい女の子になってね♡」
 (応) 父・衛生さん

堀 直太朗ちゃん
(落合町阿部)
 平成22年4月23日生まれ
 「いつも笑顔をありがとう♡
 強く優しい子に育ってね!」
 (応) 父・神悟さん 母・由木さん

崎山 泰地ちゃん
(正宗町)
 平成23年4月25日生まれ
 「これからもすくすくのび大きくなってね♡」
 (応) 父・晃史さん 母・紘子さん

長寿おめでとうございます

3月に100歳(明治45年生まれ)の誕生日を迎えられた2人を、市職員らが訪問し記念品や花束を贈って長寿を祝いました。
市内で100歳以上の人は4月1日現在で37人(男性8人、女性29人)。

神崎 操さん
(川上町上大竹)

尾島 三枝さん
(下町)

小野 照江さん
(浜町)

地域がひとつに ～備中高梁元気!プロジェクトから～

「高梁にはいいところがたくさんあるのに、なかなか観光客が増えんなー」。こんなまちの声に「何とかせにゃあいけん」と立ち上がった地域の方々と、「おもてなしの心」を合言葉に高梁の観光振興について考えて、さまざま取り組みを進めてきました。
平成21年度にスタートした「備中高梁元気!プロジェクト」。なかなか進展せず大変な時期もありましたが、メンバーが一体となって取り組んできた結果、推奨観光ルート、観光マップ、ガイドブック、お土産品等さまざまな成果(写真右)が生まれました。
今後、こうした取り組みの輪がさらに広がり、「高梁はいいところだな。また来たいな」と一人でも多くの観光客に思ってもらえることを願っています。
備中高梁元気!プロジェクト事業推進協議会会長 小野 和夫

プロジェクトで考案したお土産品の一部は、市内の観光施設や宿泊施設などで販売しています

備中高梁元気!プロジェクトとは
「高梁」「宇治」「成羽」「吹屋」を重点モデル地区として、官民一体となって観光客の集客アップに取り組むプロジェクトです。